様式A－74

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI プログラム概要

研究機関名	広島大学				
プログラム名	考古学のなかの科学～歴史･文化を解き明かす同位体分析･動物遺存体～				
先生（代表者）	石丸恵利子（いしまるえりこ）･広島大学総合博物館･研究員				
自己紹介	私たちの暮らしや食環境、動物との関わりの歴史はどのようなもので、これからどうなっていくのだろうか。これらの疑問と興味がきっかけとなり、動物考古学や同位体を用いた歴史解明に取り組んでいます。研究はとても奥深くて魅力的です。休日には、ドライブ、音楽鑑賞、野球観戦などを楽しんでいます。				
開催日・募集対象	2022年 8 月 20 日（土）	受講対象者	小学5･6年生 中学生･高校生	募集人数	20名
集合場所･時間	広島大学総合博物館サテライト館	（集合時間）	午前9時40分		
開催会場	広島大学総合博物館サテライト館（東広島市豊栄支所内） 住所：〒739-2317 広島県東広島市豊栄町鍛冶屋271 アクセスマップURL： https://www.sonicweb-asp.jp/higashihiroshima/				

内　　容

なぜ歴史を学ぶことは大切なのでしょうか。考古学は歴史学の一分野ですが、地球化学や動物学などの科学の力で歴史を明らかにすることができます。本プログラムでは、本物の骨や貝殻、文化財を見て、触って、じっくり観察する体験を通して、人と動物とのかかわりを明らかにする歴史研究の意義や、これからの自然との共生について考えます。さらには昔の暮らしや文化を読み解く動物考古学と同位体化学について学ぶことにより、科学への興味付けをおこない、また研究成果と私たちの暮らしとの関わりや未来への可能性を考えてもらいます。

講義では、動物遺存体研究の基礎と同位体比の原理や分析方法、研究の背景などについて解説し、そこから何を明らかにできるのか、身近な事例に関連付けて学びます。また実習では、数千年前の縄文時代の遺跡の貝殻を鑑定したり、計測したりします。また、同位体の構造について実際に模型を触りながら理解し、各同位体分析に必要な試料の秤量や攪拌などの複数の前処理を体験します。さらに、博物館の資料展示室を見学し、学術標本を見たり、触ったりして、ものの形や仕組みを観察します。実習の最後には、昔の人たちの生業であった土器づくりにも挑戦して、土器づくりのなかの科学を学んだり、古代人の技術と感性にも触れたりします。

ぜひ一緒に、歴史学の中の科学の魅力を体験し、楽しい時間を過ごしましょう。

持 ち 物	特 記 事 項
･筆記用具 ･タオル類 ･カメラやお好きな飲みもの等を持参していただいても結構です。 ･配布物持ち帰り用の袋（エコバック程度の大きさのもの）	･昼食とクッキータイムの軽食や飲みものはこちらで用意します。食物アレルギーのある方は事前にお知らせください。対応ができない場合は、各自ご持参をお願いします。 ･実習では簡易白衣を配布しますが、作業がしやすく動きやすい服装で参加してください。 ･豪雨や台風などの天候不良による公共交通機関の乱れ、また新型コロナウィルス感染症などにより健康や安全の確保が困難と予想される場合、中止や日程の変更をします。その際は、事前にご連絡します。 ･開催の可否は、広島県および広島大学主催イベント等開催の対応方針に従って決定します。 ･会場は東広島キャンパス内ではありませんのでご注意ください。サテライト館（東広島市豊栄支所内）は、公共交通機関の便が悪い場所にあります。会場までの移動が難しい方はお問い合わせください。

スケジュール
9:00 ～ 9:40 受付 集合場所 ： 広島大学総合博物館 サテライト館 （東広島市豊栄支所内） 9:40 ～ 10:00 開講式 （挨拶、自己紹介、オリエンテーション、科研費の説明） 10:00 ～ 10:20 講義① 「動物考古学－過去を記録した動物遺存体」 ＊質疑応答含む 10:20 ～ 11:30 実習① 「縄文遺跡から出土した動物遺存体を分析･観察しよう！」 ＊質疑応答含む ｛終了後 10 分休憩｝ 11:40 ～ 12:00 講義② 「同位体考古学－同位体比から得られる歴史の証拠」 12:00 ～ 13:00 昼食、休憩 13:00 ～ 13:40 実習② 「学術標本って何？ 博物館の展示を見学しよう！」 13:40 ～ 14:50 実習③ 「同位体分析の原理を理解し、試料処理を体験しよう！」 ＊途中休憩あり 14:50 ～ 15:20 クッキータイム･ディスカッション 15:20 ～ 16:30 実習④ 「土器を観察し、土器づくりに挑戦しよう！」 ＊途中休憩あり 16:30 ～ 17:00 修了式 （未来博士号の授与、感想発表、アンケート記入･回収、挨拶） 17:00 プログラム終了･解散

様　式　Ａ－７４

課題番号	22HT0114	分野	歴史・化学	キーワード	同位体考古学　動物考古学　土器　骨　貝　遺跡　骨コラーゲン　炭素　窒素　ストロンチウム

《お問合せ・お申込先》

所属・氏名　：	広島大学総合博物館・石丸恵利子
住　　所　：	広島県東広島市鏡山1－1－1
ＴＥＬ番号　：	082-424-6198
ＦＡＸ番号　：	082-722-7012
Ｅ－ｍａｉｌ　：	ishimaru@hiroshima-u.ac.jp
申込締切日　：	**2022年8月8日（月）**

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（実施代表者）の科研費》

研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
2022年度 ～ 2026年度	基盤研究(B)（一般）	22H00739	多元素同位体分析による先史時代の資源利用と社会構成の多角的実態解明
2018年度 ～ 2021年度	挑戦的研究（萌芽）	18K18527	土器胎土のSr-Nd-Pb同位体分析による古代土器製作圏と流通圏の解明
2014年度 ～ 2018年度	基盤研究(C)（一般）	26350376	近世城下町の資源利用と文化・流通に関する動物考古学および同位体考古学的研究

★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

https://nrid.nii.ac.jp/ja/nrid/1000050510286

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。